

「福祉」って、「しあわせ」のじよ

第5回わくわく福祉交流フェア

「福祉」の「福」と「祉」はどちらも「しあわせ」という意味があります。本市では、楽しみながら福祉交流やボランティアの理解を深めるため、わくわく福祉交流フェアを開催します。人と喜びや楽しみを分かち合えたときや誰かと気持ちがあがっていると感じたときなどの「しあわせ」を広げませんか。

【地域福祉課 216・1245
(FAX 223・3413)】



「しあわせ〜」

「わくわく」

■上町ふれあい広場会場(手話通訳あり)

◇所在地 浜町2-20 ※2・3面をご覧ください

(駐車場は限りがあり、混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。障害者専用駐車場もあります)

◇内容

- ・メインステージ
薩摩剣士準人ショー、福祉団体などによる芸能音楽ステージ、ミニコンサート、車いすアイマスク体験、盲導犬などの活動紹介、ボランティア推進表彰式・活動発表など
- ※各ステージの時間など詳しくは、市ホームページへ
- ・屋根付きイベント広場
バザー、福祉施設製作品展示即売、むかしあそびコーナー、キッズ広場、ふわふわバルーン、ボランティアコーナーなど
- ・屋外イベント広場
模擬店、体験・実演と福祉相談コーナー、訪問入浴車の展示・実演、盲導犬・聴導犬・セラピー犬コーナーなど



■親子つどいの広場なかまっち会場

◇所在地 中町4-13(駐車場なし)

◇内容 ヨーヨー釣り、金魚のおもちゃすくい、バルーンアートなど



※昨年と会場が異なります

日時 11月13日(日)10時〜15時30分

会場 ・上町ふれあい広場
・親子つどいの広場なかまっち

INTERVIEW

「ゆづあいの郷」(就労継続支援B型事業所)

福祉施設製作品展示即売のコーナーで手芸品を出品します。現在、5〜6人で準備を進めています。私は、ほぼ左手だけで作業をしますが、毎日楽しく、大変だと思っただことは一度もありません。洋裁や編み物の講師免許を持っているので、みんなにアドバイスするのも大好きです。

当日、皆さんと交流できるのを楽しみにしているので、ぜひ遊びに来てくださーいね♪



「これらを出品します」



神戸 恵子さん

INTERVIEW

松陽高校「ボランティア同好会」

私たちの同好会は、現在12人で活動中です。具体的には、駅のごみ拾いや市施設などでの託児、障害者施設での手伝いなど、さまざまな活動に取り組んでいます。

好きな事をして感謝されるのはとてもうれしい事ですし、活動を通して、視野が広がり、感じる事もたくさんあります。これからも、ボランティアを通しての出会いやふれあいを大切にしていきたいです。



同校は平成26年・27年の2年連続でボランティア推進校優秀賞を受賞

※ボランティアに関して詳しくは市社会福祉協議会ボランティアセンターホームページか同センター 221・6072へ